ロシアの産業基盤強化に資する物品の輸出の禁止措置に伴う税関の対応について

令和5年3月31日財関第318号

ウクライナをめぐる現下の情勢に鑑み、この問題の解決を目指す国際平和のための国際的な努力に我が国として寄与するため、主要国が講ずることとした措置の内容に沿い、外国為替及び外国貿易法（昭和24年法律第228号）により、ロシアの産業基盤強化に資する物品の輸出の禁止措置を実施することが決定され、2月28日に「ロシア連邦関係者に対する資産凍結等の措置等について」が閣議了解されたところである。

これを受けて、ロシアの産業基盤強化に資する物品の輸出の禁止措置を実施するため、輸出貿易管理令の一部を改正する政令（令和5年政令第160号）等が4月7日から施行される。

税関においては、経済産業省貿易経済協力局長からの通知（別紙）を踏まえ、関係省庁との連携を密にし、本輸出の禁止措置の実効性の確保に努めるため、下記により実施されたい。

記

１．税関における審査に際しては、通関関係書類等により経済産業大臣の輸出の承認の要否を慎重に確認するとともに、経済産業省と緊密に連携することにより、本輸出の禁止措置の実効性を確保すること。また、これにより適正な通関の徹底を図るほか、事後調査を的確に実施すること。

２．第三国を経由したロシアへの迂回輸出を防止するため、関係部門が緊密に連携し、税関業務を一層厳正かつ的確に実施するとともに、違法行為が発見された場合には厳正に対処すること。

３．関係省庁や関係機関との緊密な情報交換及び連携並びに通関業者、倉庫業者等の関係業者などからの情報収集について、一層の充実を図ること。

（別紙）

令和5年3月31日20230322貿局第１号

財務省関税局長　殿

経済産業省貿易経済協力局長

ロシアを仕向地とする電気式の照明用又は信号用の機器等の輸出禁止措置について

上記の件について、令和5年3月31日付け閣議決定に基づき、別紙のとおり輸出貿易管理令の一部を改正する政令が施行されることになるため、税関においても本改正の趣旨を踏まえ当省と連携の上、御対応方よろしくお願いいたします。

政令第百六十号

輸出貿易管理令の一部を改正する政令

内閣は、外国為替及び外国貿易法（昭和二十四年法律第二百二十八号）第四十八条第三項及び第六十九条の五の規定に基づき、この政令を制定する。

輸出貿易管理令（昭和二十四年政令第三百七十八号）の一部を次のように改正する。

別表第二の三第二号の二ロを次のように改める。

ロ　鉄鋼のうち、次に掲げるもの

⑴　鉄又は非合金鋼のフラットロール製品

⑵　ステンレス鋼その他の合金鋼のフラットロール製品

別表第二の三第二号の二チ中「及び精密機器」を「、精密機器及び医療用機器」に改め、⑸を⒄とし、⑷を⒃とし、同号チ⑶中「物品」の下に「、速度計、回転速度計及びストロボスコープ並びにこれらの部分品及び附属品」を加え、同号チ⑶を同号チ⒁とし、その次に次のように加える。

⒂　スペクトラムアナライザーその他の電気的量の測定用又は検査用の機器

別表第二の三第二号の二チ⑵中「並びに」を「及び測距儀並びに」に改め、「機器又は測距儀の」を削り、同号チ⑵を同号チ⑼とし、その次に次のように加える。

⑽　硬さ試験機、強度試験機、圧縮試験機、弾性試験機その他の材料試験機

⑾　ハイドロメーターその他これに類する浮きばかり、温度計、パイロメーター、気圧計、湿度計若しくは乾湿球湿度計又はこれらを組み合わせた物品の部分品及び附属品

⑿　液体又は気体の流量、液位、圧力その他の変量の測定用又は検査用の機器並びにこれらの部分品及び附属品

⒀　物理分析用又は化学分析用の機器、粘度、多孔度、膨張、表面張力その他これらに類する性質の測定用又は検査用の機器及び熱、音又は光の量の測定用又は検査用の機器

別表第二の三第二号の二チ中⑴をと⑹し、その次に次のように加える。

⑺　武器用望遠照準器、潜望鏡及び光学機器その他の機器の部分品として設計した望遠鏡

⑻　羅針盤その他の航行用機器並びにその部分品及び附属品

別表第二の三第二号の二チに⑴から⑸までとして次のように加える。

⑴　光ファイバー及び光ファイバーケーブル

⑵　対物レンズ

⑶　双眼鏡、隻眼鏡その他の光学望遠鏡及び天体観測用機器並びにこれらの部分品及び附属品

⑷　水中用、航空測量用又は内臓の医学的検診用に特に設計した写真機及び法廷用又は鑑識用の比較カメラ

⑸　映画用の撮影機

別表第二の三第二号の二中チをルとし、同号ト⑷中「セミトレーラー」の下に「並びにこれらの車両又はその他の車両の部分品」を加え、同号ト⑷を同号ト⑸とし、同号ト中⑶を⑷とし、⑵を⑶とし、⑴と⑵し、同号トにとして次のように加える。

⑴　雪上走行用に特に設計した車両及びゴルフカーその他これに類する車両

別表第二の三第二号の二中トをリとし、その次に次のように加える。

ヌ　航空機及び宇宙飛行体並びにこれらの部分品及び附属品のうち、次に掲げるもの

⑴　気球及び飛行船並びにグライダー、ハンググライダーその他の原動機を有しない航空機並びにこれらの部分品

⑵　ヘリコプター、飛行機その他の航空機、宇宙飛行体及び打上げ（新設）

ロケット並びにこれらの部分品

⑶　落下傘及びロートシュート並びにこれらの部分品及び附属品

⑷　航空機射出装置、着艦拘束制動装置その他これに類する装置及び航空用地上訓練装置並びにこれらの部分品

⑸　無人航空機及びその部分品

別表第二の三第二号の二中ヘをチとし、同号ホ⑴中「直流電動機」を「電動機」に改め、「ロータリーコンバーター」の下に「並びにこれらの部分品」を加え、同号ホ⑶から⑹までを次のように改める。

⑶　電磁石、永久磁石、永久磁石用の物品で磁化していないもの、電磁式又は永久磁石式のチャック、クランプその他これらに類する保持具並びに電磁式のカップリング、クラッチ、ブレーキ及びリフティングヘッド並びにこれらの部分品

⑷　空気・亜鉛電池及び一次電池の部分品

⑸　鉛蓄電池及びニッケル・カドミウム蓄電池

⑹　火花点火式又は圧縮点火式の内燃機関の点火又は始動に使用する種類の電気機器並びにこれらの内燃機関に使用する種類の発電機及び開閉器並びにこれらの部分品

別表第二の三第二号の二ホ中⒂を(30)とし、同号ホ⒁中「粒子加速器」の下に「、信号発生器及び電気メッキ用、電気分解用又は電気泳動用の機器」を加え、同号ホ⒁を同号ホ(27)とし、その次に次のように加える。

(28)　電気絶縁をした線、ケーブルその他の電気導体及び光ファイバーケーブル（個々に被覆したファイバーから成るものに限る。）

(29)　炭素ブラシ

別表第二の三第二号の二ホ中⒀を(24)とし、その次に次のように加える。

(25)　半導体素子、光電性半導体素子、発光ダイオード及び圧電結晶素子並びにこれらの部分品

(26)　集積回路及びその部分品

別表第二の三第二号の二ホ⑿を削り、同号ホ⑾中「機器」の下に「及びこれらの機器又は光ファイバー用若しくは光ファイバーケーブル用の接続子の部分品」を加え、同号ホ⑾を同号ホ(21)とし、その次に次のように加える。

(22)　電気制御用若しくは配電用の盤、パネル、コンソール、机、キャビネットその他の物品又は数値制御用の機器の部分品

(23)　フィラメント電球、放電管、アーク灯及び発光ダイオード光源

別表第二の三第二号の二ホ⑽中「固定式電気抵抗器」の下に「及び電気抵抗器の部分品」を加え、同号ホ⑽を同号ホ⒆とし、その次に次のように加える。

⒇　印刷回路

別表第二の三第二号の二ホ⑼を削り、同号ホ⑻中「電気機器」の下に「及びこれら」を加え、同号ホ⑻を同号ホ⒄とし、その次に次のように加える。

⒅　固定式、可変式又は半固定式のコンデンサー及びこれらの部分品

別表第二の三第二号の二ホ⑺中「送信機器」の下に「、テレビカメラ、デジタルカメラ及びビデオカメラレコーダー」を加え、同号ホ⑺を同号ホ⒀とし、その次に次のように加える。

⒁　レーダー、航行用無線機器及び無線遠隔制御機器

⒂　自動車に使用する種類のラジオ放送用受信機

⒃　極線管モニター

別表第二の三第二号の二ホ⑹の次に次のように加える。

⑺　電気式の照明用又は信号用の機器及びこれらの機器、ウインドスクリーンワイパー又は曇り除去装置の部分品

⑻　工業用又は理化学用の電気炉その他の機器及びその部分品

⑼　ろう付け用又ははんだ付け用の機器及び金属用抵抗溶接機器

⑽　電熱用抵抗体

⑾　音声、画像その他のデータを送受信する機器及びその部分品並びに電話機の部分品

⑿　不揮発性半導体記憶装置

別表第二の三第二号の二ホに次のように加える。

(31)　機器の電気式部分品

(32)　電気電子機器のくず

別表第二の三第二号の二中ホをトとし、同号ニ中(38)を(58)とし、同号ニ(37)中「針状ころ軸受及び玉軸受又はころ軸受」を「玉軸受及びころ軸受並びにこれら」に改め、同号ニ(37)を同号ニ(56)とし、その次に次のように加える。

(57)　ギヤボックスその他の変速機、伝動軸、クランク、軸受箱、滑り軸受、歯車、歯車伝動機、ボールスクリュー、ローラースクリュー、弾み車、プーリー、クラッチ及び軸継手並びにこれらの部分品

別表第二の三第二号の二ニ(36)中「の弁」の下に「、逆止弁」を加え、同号ニ(36)を同号ニ(55)とし、同号ニ中(35)を(54)とし、同号ニ(34)中「及び産業用ロボット並びにこれらの機械又は」を「、産業用ロボットその他の機械類及びその部分品並びに」に、「若しくは」を「又は」に改め、同号ニ(34)を同号ニ(53)とし、同号ニ中(33)を(52)とし、(29)から(32)までを(48)から(51)までとし、同号ニ(28)中「及び自動開きダイヘッド」を「、自動開きダイヘッド及び工作物保持具」に改め、同号ニ(28)を同号ニ(45)とし、その次に次のように加える。

(46)　はんだ付け用、ろう付け用又は溶接用の機器及びガス式の表面熱処理用機器並びにこれらの部分品

(47)　自動データ処理機械及びこれを構成するユニット、磁気式又は光学式の読取機、データをデータ媒体に符号化して転記する機械並びに符号化したデータを処理する機械並びにこれらの部分品及び附属品

別表第二の三第二号の二ニ中(27)を(44)とし、同号ニ(26)中「加工機械」の下に「並びにその部分品及び附属品」を加え、同号ニ(26)を同号ニ(40)とし、その次に次のように加える。

(41)　鍛造機、ハンマー、型鍛造機、ベンディングマシン、フォールディングマシン、ストレートニングマシン、フラットニングマシン、断機、パンチングマシン、ノッチングマシン及びニブリングマシン並びにその他のプレス並びにこれらの部分品及び附属品

(42)　引抜き機、ねじ転造盤、線の加工機械その他の加工機械並びにその部分品及び附属品

(43)　石、陶磁器、コンクリート、石綿セメントその他これらに類する鉱物性材料の加工機械及びガラスの冷間加工機械並びにこれらの部分品及び附属品

別表第二の三第二号の二ニ(25)中「ねじ立て盤」の下に「並びにこれらの部分品及び附属品」を加え、同号ニ(25)を同号ニ(38)とし、その次に次のように加える。

(39)　研削盤、ホーニング盤、ラップ盤、研磨盤その他の仕上げ用加工機械並びにその部分品及び附属品

別表第二の三第二号の二ニ(24)中「転炉」の下に「、取鍋及びインゴット用鋳型並びにこれらの機器又は鋳べ造機の部分品」を加え、同号ニ(24)を同号ニ(33)とし、その次に次のように加える。

(34)　金属圧延機及びそのロール

(35)　レーザーその他の光子ビーム、超音波、放電、電気化学的方法、電子ビーム、イオンビーム又はプラズマアークを使用して材料を取り除くことにより加工する機械並びにこれらの機械又はウォータージェット切断機械の部分品及び附属品

(36)　金属加工用のマシニングセンター及びマルチステーショントランスファーマシン並びにこれらの機械又は金属加工用のユニットコンストラクションマシンの部分品及び附属品

(37)　旋盤並びにその部分品及び附属品

別表第二の三第二号の二ニ中(23)を(32)とし、⒂から(22)までを(24)から(31)までとし、同号ニ⒁中「くい打ち機、」を「移動用、地ならし用、削り用、掘削用、突固め用、採掘用又はせん孔用の機械、くい打ち機及び」に、「、コールカッター、削岩機及びトンネル掘削機」を「並びにこれらの機械又は除雪機の部分品」に改め、同号ニ⒁を同号ニ(23)とし、同号ニ⒀中「アングルドーザー」の下に「、地ならし機、スクレーパー」を加え、「及びショベルローダー」を「、ショベルローダー、突固め用機械及びロードローラー並びにこれらの部分品」に改め、同号ニ⒀を同号ニ(22)とし、同号ニ⑿中「機械」の下に「並びにこれらの部分品」を加え、同号ニを⑿同号ニ(21)とし、同号ニ⑾中「作業トラック」の下に「並びにこれらの部分品」を加え、同号ニ⑾を同号ニ⒆とし、その次に次のように加える。

⒇　フォークリフトトラック及び持上げ用又は荷扱い用の機器を装備したその他の作業トラック並びにこれらの部分品

別表第二の三第二号の二ニ⑽中「及びホイスト」を「、ホイスト、ウインチ及びキャプスタン」に改め、同号ニ⑽を同号ニ⒅とし、同号ニ中⑼を⒄とし、同号ニ⑻中「及びその」を「、液体又は気体のろ過機及び清浄機並びにこれらの」に改め、同号ニ⑻を同号ニ⒃とし、同号ニ中⑺を⒂とし、⑹を⑾とし、その次に次のように加える。

⑿　炉用バーナー及びメカニカルストーカー並びにこれらの部分品

⒀　ベーカリーオーブン

⒁　加熱、調理、ばい焼、蒸留、精留、滅菌、殺菌、蒸気加熱、蒸発、凝縮、冷却その他の温度変化による方法により材料を処理する機器、瞬間湯沸器及び貯蔵式湯沸器並びにこれらの機器又は乾燥機の部分品

別表第二の三第二号の二ニ⑸中「気体ポンプ」を「真空ポンプ及び気体

ポンプ」に改め、同号ニ⑸を同号ニ⑽とし、同号ニ中⑷を⑻とし、その次に次のように加える。

⑼　液体ポンプ

別表第二の三第二号の二ニ⑶中「の部分品」を「及びその部分品」に改め、同号ニ⑶を同号ニ⑷とし、その次に次のように加える。

⑸　ピストン式火花点火内燃機関及びピストン式圧縮点火内燃機関並びにこれらの部分品

⑹　液体タービン又は水車の部分品

⑺　ターボジェット及びターボプロペラ並びにこれらの部分品

別表第二の三第二号の二ニ⑵中「又は」を「及び」に、「の部分品」を「並びにこれらの部分品」に改め、同号ニ⑵を同号ニ⑶とし、同号ニ⑴の次に次のように加える。

⑵　蒸気発生ボイラー、過熱水ボイラー又はセントラルヒーティング用ボイラーの補助機器及び蒸気原動機用復水器並びにこれらの部分品

別表第二の三第二号の二ニに次のように加える。

(59)　積層造形用の機械及びその部分品

(60)　半導体ボール、半導体基板、半導体素子、集積回路若しくはフラットパネルディスプレイの製造、持上げ、荷扱い、積込み若しくは荷卸し、マスク若しくはレチクルの製造若しくは修理又は半導体素子若しくは集積回路の組立てに専ら又は主として使用する機器並びにこれらの部分品及び附属品

(61)　船舶のプロペラ及びその羽根並びにその他の機械類の部分品

別表第二の三第二号の二中ニをヘとし、ハをホとし、ロの次に次のように加える。

ハ　鉄鋼製品のうち、次に掲げるもの

⑴　鉄鋼製の構造物及びその部分品並びに構造物用に加工した鉄鋼製の板、棒、形材、管その他これらに類する物品

⑵　鉄鋼製の貯蔵タンクその他これに類する容器

⑶　鉄鋼製のタンク、たる、ドラム、缶、箱その他これらに類する容器

ニ　アルミニウム及びその製品のうち、次に掲げるもの

⑴　アルミニウム製の構造物及びその部分品並びに構造物用に加工したアルミニウム製の板、棒、形材、管その他これらに類する物品

⑵　アルミニウム製のたる、ドラム、缶、箱その他これらに類する容器

別表第二の三第二号の二に次のように加える。

ヲ　三輪車、スクーター、足踏み式自動車その他これらに類する車輪付き玩具、人形用乳母車、人形、その他の玩具、縮尺模型その他これに類する娯楽用模型及びパズル

附　則

（施行期日）

１　この政令は、公布の日から起算して七日を経過した日から施行する。

（罰則に関する経過措置）

２　この政令の施行前にした行為に対する罰則の適用については、なお従前の例による。

輸出貿易管理令の一部を改正する政令案新旧対照条文

○輸出貿易管理令（昭和二十四年政令第三百七十八号）（傍線部分は改正部分）

|  |  |
| --- | --- |
| 改正案 | 現行 |
| 別表第二の三（第二条、第四条関係）一～二　（略）二の二　次に掲げる貨物であつて、経済産業省令で定めるもの（前三に掲げる貨物を除く。）イ　（略）ロ　鉄鋼のうち、次に掲げるもの⑴　鉄又は非合金鋼のフラットロール製品⑵　ステンレス鋼その他の合金鋼のフラットロール製品ハ　鉄鋼製品のうち、次に掲げるもの⑴　鉄鋼製の構造物及びその部分品並びに構造物用に加工した鉄鋼製の板、棒、形材、管その他これらに類する物品⑵　鉄鋼製の貯蔵タンクその他これに類する容器⑶　鉄鋼製のタンク、たる、ドラム、缶、箱その他これらに類する容器ニ　アルミニウム及びその製品のうち、次に掲げるもの⑴　アルミニウム製の構造物及びその部分品並びに構造物用に加工したアルミニウム製の板、棒、形材、管その他これらに類する物品⑵　アルミニウム製のたる、ドラム、缶、箱その他これらに類する容器ホ　（略）ヘ　ボイラー及び機械類並びにこれらの部分品及び附属品のうち、次に掲げるもの⑴　蒸気発生ボイラー及び過熱水ボイラー並びにこれらの部分品⑵　蒸気発生ボイラー、過熱水ボイラー又はセントラルヒーティング用ボイラーの補助機器及び蒸気原動機用復水器並びにこれらの部分品⑶　発生炉ガス発生機、水性ガス発生機及びアセチレンガス発生機その他これに類する湿式ガス発生機並びにこれらの部分品⑷　蒸気タービン及びその部分品⑸　ピストン式火花点火内燃機関及びピストン式圧縮点火内燃機関並びにこれらの部分品⑹　液体タービン又は水車の部分品⑺　ターボジェット及びターボプロペラ並びにこれらの部分品⑻　反動エンジン、液体原動機及び気体原動機⑼　液体ポンプ⑽　真空ポンプ及び気体ポンプ、真空ポンプ、気体圧縮機、ファン、換気用若しくは循環用のフード又は密閉形の生物学的安全キャビネットの部分品⑾　エアコンディショナー⑿　炉用バーナー及びメカニカルストーカー並びにこれらの部分品⒀　ベーカリーオーブン⒁　加熱、調理、ばい焼、蒸留、精留、滅菌、殺菌、蒸気加熱、蒸発、凝縮、冷却その他の温度変化による方法により材料を処理する機器、瞬間湯沸器及び貯蔵式湯沸器並びにこれらの機器又は乾燥機の部分品⒂　カレンダーその他のロール機の部分品⒃　遠心分離機、液体又は気体のろ過機及び清浄機並びにこれらの部分品⒄　噴射用、散布用又は噴霧用の機器及びこれらの部分品⒅　プーリータックル、ホイスト、ウインチ及びキャプスタン⒆　デリック、クレーン、移動式リフティングフレーム、ストラッドルキャリヤー及びクレーンを装備した作業トラック並びにこれらの部分品⒇　フォークリフトトラック及び持上げ用又は荷扱い用の機器を装備したその他の作業トラック並びにこれらの部分品(21)　昇降機、コンベヤその他の持上げ用、荷扱い用、積込み用又は荷卸し用の機械並びにこれらの部分品(22)　ブルドーザー、アングルドーザー、地ならし機、スクレーパー、メカニカルショベル、エキスカベーター、ショベルローダー、突固め用機械及びロードローラー並びにこれらの部分品(23)　移動用、地ならし用、削り用、掘削用、突固め用、採掘用又はせん孔用の機械、くい打ち機及びくい抜き機並びにこれらの機械又は除雪機の部分品 (24) ～(32)　（略） (33)　転炉、取鍋及びインゴット用鋳型並びにこれらの機器又は鋳べ造機の部分品(34)　金属圧延機及びそのロール(35)　レーザーその他の光子ビーム、超音波、放電、電気化学的方法、電子ビーム、イオンビーム又はプラズマアークを使用して材料を取り除くことにより加工する機械並びにこれらの機械又はウォータージェット切断機械の部分品及び附属品(36)　金属加工用のマシニングセンター及びマルチステーショントランスファーマシン並びにこれらの機械又は金属加工用のユニットコンストラクションマシンの部分品及び附属品(37)　旋盤並びにその部分品及び附属品(38)　金属用のボール盤、中ぐり盤、フライス盤、ねじ切り盤及びねじ立て盤並びにこれらの部分品及び附属品 (39)　研削盤、ホーニング盤、ラップ盤、研磨盤その他の仕上げ用加工機械並びにその部分品及び附属品(40)　平削り盤、形削り盤、立削り盤、ブローチ盤、歯切り盤、歯車研削盤、歯車仕上盤その他の加工機械並びにその部分品及び附属品(41)　鍛造機、ハンマー、型鍛造機、ベンディングマシン、フォールディングマシン、ストレートニングマシン、フラットニングマシン、断機、パンチングマシン、ノッチングマシン及びニブリングマシン並びにその他のプレス並びにこれらの部分品及び附属品(42)　引抜き機、ねじ転造盤、線の加工機械その他の加工機械並びにその部分品及び附属品(43)　石、陶磁器、コンクリート、石綿セメントその他これらに類する鉱物性材料の加工機械及びガラスの冷間加工機械並びにこれらの部分品及び附属品(44)　木材、コルク、骨、硬質ゴム、硬質プラスチックその他これらに類する硬質物の加工機械並びにこれらの部分品及び附属品(45)　ツールホルダー、自動開きダイヘッド及び工作物保持具(46)　はんだ付け用、ろう付け用又は溶接用の機器及びガス式の表面熱処理用機器並びにこれらの部分品(47)　自動データ処理機械及びこれを構成するユニット、磁気式又は光学式の読取機、データをデータ媒体に符号化して転記する機械並びに符号化したデータを処理する機械並びにこれらの部分品及び附属品(48)～(52)　（略）(53)　土木事業、建築その他これらに類する用途に供する機械、プレスその他の木材又はコルクの処理用機械、産業用ロボットその他の機械類及びその部分品並びに動物性油脂、植物性油脂若しくは微生物性油脂の抽出用又は調製用の機械、綱若しくはケーブルの製造機械、蒸発式空気冷却装置、旅客搭乗橋その他の機械類の部分品(54)　（略） (55)　減圧弁、油圧伝動装置用又は空気圧伝動装置用の弁、逆止弁、安全弁及び逃がし弁(56)　玉軸受及びころ軸受並びにこれらの部分品(57)　ギヤボックスその他の変速機、伝動軸、クランク、軸受箱、滑り軸受、歯車、歯車伝動機、ボールスクリュー、ローラースクリュー、弾み車、プーリー、クラッチ及び軸継手並びにこれらの部分品(58)　（略）(59)　積層造形用の機械及びその部分品(60)　半導体ボール、半導体基板、半導体素子、集積回路若しくはフラットパネルディスプレイの製造、持上げ、荷扱い、積込み若しくは荷卸し、マスク若しくはレチクルの製造若しくは修理又は半導体素子若しくは集積回路の組立てに専ら又は主として使用する機器並びにこれらの部分品及び附属品(61)　船舶のプロペラ及びその羽根並びにその他の機械類の部分品ト　電気機器及びその部分品のうち、次に掲げるもの⑴　電動機、発電機及びロータリーコンバーター並びにこれらの部分品⑵　（略）⑶　電磁石、永久磁石、永久磁石用の物品で磁化していないもの、電磁式又は永久磁石式のチャック、クランプその他これらに類する保持具並びに電磁式のカップリング、クラッチ、ブレーキ及びリフティングヘッド並びにこれらの部分品⑷　空気・亜鉛電池及び一次電池の部分品⑸　鉛蓄電池及びニッケル・カドミウム蓄電池⑹　火花点火式又は圧縮点火式の内燃機関の点火又は始動に使用する種類の電気機器並びにこれらの内燃機関に使用する種類の発電機及び開閉器並びにこれらの部分品⑺　電気式の照明用又は信号用の機器及びこれらの機器、ウインドスクリーンワイパー又は曇り除去装置の部分品⑻　工業用又は理化学用の電気炉その他の機器及びその部分品⑼　ろう付け用又ははんだ付け用の機器及び金属用抵抗溶接機器⑽　電熱用抵抗体⑾　音声、画像その他のデータを送受信する機器及びその部分品並びに電話機の部分品⑿　不揮発性半導体記憶装置⒀　ラジオ放送用又はテレビジョン用の送信機器、テレビカメラ、デジタルカメラ及びビデオカメラレコーダー⒁　レーダー、航行用無線機器及び無線遠隔制御機器⒂　自動車に使用する種類のラジオ放送用受信機⒃　極線管モニター⒄　鉄道、軌道、道路、内陸水路、駐車施設、港湾設備又は空港の信号用、安全用又は交通管制用の電気機器及びこれらの部分品(削る)⒅　固定式、可変式又は半固定式のコンデンサー及びこれらの部分品⒆　固定式電気抵抗器⒇　印刷回路(21)　電気回路の開閉用、保護用又は接続用の機器及びこれらの機器又は光ファイバー用若しくは光ファイバーケーブル用の接続子の部分品(22)　電気制御用若しくは配電用の盤、パネル、コンソール、机、キャビネットその他の物品又は数値制御用の機器の部分品(23)　フィラメント電球、放電管、アーク灯及び発光ダイオード光源(削る)(24)　熱電子管、冷陰極管及び光電管並びにこれらの部分品(25)　半導体素子、光電性半導体素子、発光ダイオード及び圧電結晶素子並びにこれらの部分品(26)　集積回路及びその部分品(27)　粒子加速器、信号発生器及び電気メッキ用、電気分解用又は電気泳動用の機器(28)　電気絶縁をした線、ケーブルその他の電気導体及び光ファイバーケーブル（個々に被覆したファイバーから成るものに限る。）(29)　炭素ブラシ(30) 　（略）チ　（略）リ　鉄道用及び軌道用以外の車両並びにその部分品のうち、次に掲げるもの⑴　雪上走行用に特に設計した車両及びゴルフカーその他これに類する車両⑵～⑷　（略）⑸　トレーラー及びセミトレーラー並びにこれらの車両又はその他の車両の部分品ヌ　航空機及び宇宙飛行体並びにこれらの部分品及び附属品のうち、次に掲げるもの⑴　気球及び飛行船並びにグライダー、ハンググライダーその他の原動機を有しない航空機並びにこれらの部分品⑵　ヘリコプター、飛行機その他の航空機、宇宙飛行体及び打上げ用ロケット並びにこれらの部分品⑶　落下傘及びロートシュート並びにこれらの部分品及び附属品⑷　航空機射出装置、着艦拘束制動装置その他これに類する装置及び航空用地上訓練装置並びにこれらの部分品⑸　無人航空機及びその部分品ル　光学機器、写真用機器、映画用機器、測定機器、検査機器、精密機器及び医療用機器並びにこれらの部分品及び附属品のうち、次に掲げるもの⑴　光ファイバー及び光ファイバーケーブル⑵　対物レンズ⑶　双眼鏡、隻眼鏡その他の光学望遠鏡及び天体観測用機器並びにこれらの部分品及び附属品⑷　水中用、航空測量用又は内臓の医学的検診用に特に設計した写真機及び法廷用又は鑑識用の比較カメラ⑸　映画用の撮影機⑹　写真用又は映画用の材料の現像、焼付けその他の処理に使用する機器⑺　武器用望遠照準器、潜望鏡及び光学機器その他の機器の部分品として設計した望遠鏡⑻　羅針盤その他の航行用機器並びにその部分品及び附属品⑼　土地測量用、水路測量用、海洋測量用、水理計測用、気象観測用又は地球物理学用の機器及び測距儀並びにこれらの部分品及び附属品⑽　硬さ試験機、強度試験機、圧縮試験機、弾性試験機その他の材料試験機⑾　ハイドロメーターその他これに類する浮きばかり、温度計、パイロメーター、気圧計、湿度計若しくは乾湿球湿度計又はこれらを組み合わせた物品の部分品及び附属品⑿　液体又は気体の流量、液位、圧力その他の変量の測定用又は検査用の機器並びにこれらの部分品及び附属品⒀　物理分析用又は化学分析用の機器、粘度、多孔度、膨張、表面張力その他これらに類する性質の測定用又は検査用の機器及び熱、音又は光の量の測定用又は検査用の機器⒁　積算回転計、生産量計、タクシーメーター、走行距離計、歩数計その他これらに類する物品、速度計、回転速度計及びストロボスコープ並びにこれらの部分品及び附属品⒂　スペクトラムアナライザーその他の電気的量の測定用又は検査用の機器⒃・⒄（略）ヲ　三輪車、スクーター、足踏み式自動車その他これらに類する車輪付き玩具、人形用乳母車、人形、その他の玩具、縮尺模型その他これに類する娯楽用模型及びパズル | 別表第二の三（第二条、第四条関係）一～二　（略）二の二　次に掲げる貨物であつて、経済産業省令で定めるもの（前三号に掲げる貨物を除く。）イ　（略）ロ　鉄鋼製の貯蔵タンクその他これに類する容器（新設）ハ　（略）ニ　ボイラー及び機械類並びにこれらの部分品及び附属品のうち、次に掲げるもの⑴　蒸気発生ボイラー及び過熱水ボイラー並びにこれらの部分品（新設）⑵　発生炉ガス発生機、水性ガス発生機又はアセチレンガス発生機その他これに類する湿式ガス発生機の部分品⑶　蒸気タービンの部分品（新設）（新設）（新設）⑷　反動エンジン、液体原動機及び気体原動機（新設）⑸　気体ポンプ、真空ポンプ、気体圧縮機、ファン、換気用若しくは循環用のフード又は密閉形の生物学的安全キャビネットの部分品⑹　エアコンディショナー（新設）（新設）（新設）⑺　カレンダーその他のロール機の部分品⑻　遠心分離機及びその部分品⑼　噴射用、散布用又は噴霧用の機器及びこれらの部分品⑽　プーリータックル及びホイスト⑾　デリック、クレーン、移動式リフティングフレーム、ストラッドルキャリヤー及びクレーンを装備した作業トラック（新設）⑿　昇降機、コンベヤその他の持上げ用、荷扱い用、積込み用又は荷卸し用の機械⒀　ブルドーザー、アングルドーザー、メカニカルショベル、エキスカベーター及びショベルローダー⒁　くい打ち機、くい抜き機、コールカッター、削岩機及びトンネル掘削機⒂～(23)　（略）(24)　転炉（新設）（新設）（新設）（新設）(25)　金属用のボール盤、中ぐり盤、フライス盤、ねじ切り盤及びねじ立て盤（新設） (26)　平削り盤、形削り盤、立削り盤、ブローチ盤、歯切り盤、歯車研削盤、歯車仕上盤その他の加工機械（新設）（新設）（新設）(27)　木材、コルク、骨、硬質ゴム、硬質プラスチックその他これらに類する硬質物の加工機械並びにこれらの部分品及び附属品(28)　ツールホルダー及び自動開きダイヘッド（新設）（新設）(29)～(33)　（略）(34)　土木事業、建築その他これらに類する用途に供する機械、プレスその他の木材又はコルクの処理用機械及び産業用ロボット並びにこれらの機械又は動物性油脂、植物性油脂若しくは微生物性油脂の抽出用若しくは調製用の機械、綱若しくはケーブルの製造機械、蒸発式空気冷却装置、旅客搭乗橋その他の機械類の部分品(35)　（略）(36)　減圧弁、油圧伝動装置用又は空気圧伝動装置用の弁、安全弁及び逃がし弁(37)　針状ころ軸受及び玉軸受又はころ軸受の部分品（新設） (38)　（略）（新設）（新設）（新設）ホ　電気機器及びその部分品のうち、次に掲げるもの⑴　直流電動機、発電機及びロータリーコンバーター⑵　（略）⑶　電磁式のカップリング、クラッチ及びブレーキ⑷　一次電池の部分品⑸　ニッケル・カドミウム蓄電池⑹　電子ビーム炉（新設）（新設）（新設）（新設）（新設）（新設）⑺　ラジオ放送用又はテレビジョン用の送信機器（新設）（新設）（新設）（新設）⑻　鉄道、軌道、道路、内陸水路、駐車施設、港湾設備又は空港の信号用、安全用又は交通管制用の電気機器の部分品⑼　固定式コンデンサー（新設）⑽　固定式電気抵抗器（新設）⑾　電気回路の開閉用、保護用又は接続用の機器（新設）（新設）（新設）⑿　アーク灯⒀　熱電子管、冷陰極管及び光電管並びにこれらの部分品（新設）（新設）⒁　粒子加速器（新設）（新設）⒂　（略）ヘ　（略）ト　鉄道用及び軌道用以外の車両並びにその部分品のうち、次に掲げるもの（新設）⑴～⑶　（略）⑷　トレーラー及びセミトレーラー（新設）　チ　光学機器、写真用機器、映画用機器、測定機器、検査機器及び精密機器並びにこれらの部分品及び附属品のうち、次に掲げるもの（新設）（新設）（新設）（新設）（新設）⑴　写真用又は映画用の材料の現像、焼付けその他の処理に使用する機器（新設）（新設）⑵　土地測量用、水路測量用、海洋測量用、水理計測用、気象観測用又は地球物理学用の機器並びにこれらの機器又は測距儀の部分品及び附属品（新設）（新設）（新設）（新設）⑶　積算回転計、生産量計、タクシーメーター、走行距離計、歩数計その他これらに類する物品（新設）⑷・⑸（略）（新設） |
| 三（略） | 三（略） |